

平成27年度
高等学校入学者選抜学力検査問題

第 2 部

数 学

注 意

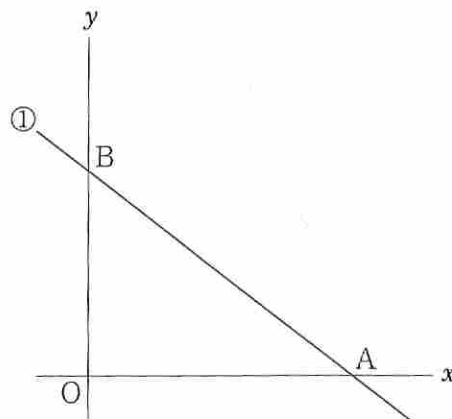
- 1 問題は、**1** から **5** まであり、7ページまで印刷してあります。
- 2 学校裁量問題は、**5** です。
- 3 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。
- 4 **2** の問2，**3** の問3，**5** の問2(2)は、途中の計算も解答用紙に書きなさい。それ以外の計算は、問題用紙のあいているところを利用しなさい。

1 次の問いに答えなさい。

問1 $a = 3$, $b = -2$ のとき, $16a^2b \div (-4a)$ の値を求めなさい。

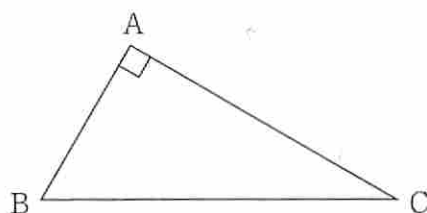
問2 方程式 $6x + 5y = 2x + 3y = 4$ を解きなさい。

問3 下の図のように, x 軸, y 軸とそれぞれ点A, Bで交わる直線①があります。点Oは原点とします。点Bの y 座標が4, $\triangle OAB$ の面積が10のとき, 直線①の式を求めなさい。



問4 下の図のように、 $\angle A=90^\circ$ の直角三角形ABCがあります。辺BC上に、点Bと異なる点Pをとり、 $\triangle ABC$ と $\triangle PAC$ が相似となるようにします。点Pを定規とコンパスを使って作図しなさい。

ただし、点を示す記号Pをかき入れ、作図に用いた線は消さないこと。



問5 下の表は、A中学校の野球部員全員の50 m 走の記録を調査し、度数分布表にまとめたものです。表の , に当てはまる数を、それぞれ書きなさい。

また、この度数分布表から、野球部員全員の50 m 走の記録の平均値を求めなさい。

階級(秒)	階級値(秒)	度数(人)	(階級値) \times (度数)
以上 6.0 ~ 6.4 未満	6.2	2	12.4
6.4 ~ 6.8	6.6	5	33.0
6.8 ~ 7.2	7.0	13	91.0
7.2 ~ 7.6	7.4	<input type="text" value="ア"/>	<input type="text" value="イ"/>
7.6 ~ 8.0	7.8	10	78.0
8.0 ~ 8.4	8.2	5	41.0
8.4 ~ 8.8	8.6	3	25.8
計		50	370.0

2 次の問いに答えなさい。

問1 右の図のようなカレンダーがあります。二重線で囲んだ数のように、右上から左ななめ下に並んだ3つの数を考えます。この3つの数のうち、真ん中の数の2乗から他の2つの数の積をひくと、常に一定の値となることを、次のように説明するとき、ア ~ ウ に当てはまる式を、エ に当てはまる数を、それぞれ書きなさい。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

(説明)

右上から左ななめ下に並んだ3つの数のうち、真ん中の数を n とすると、他の2つの数は、それぞれ n を使って、

ア, イ

と表すことができる。

真ん中の数の2乗から他の2つの数の積をひいた式を、 n を使って表すと、

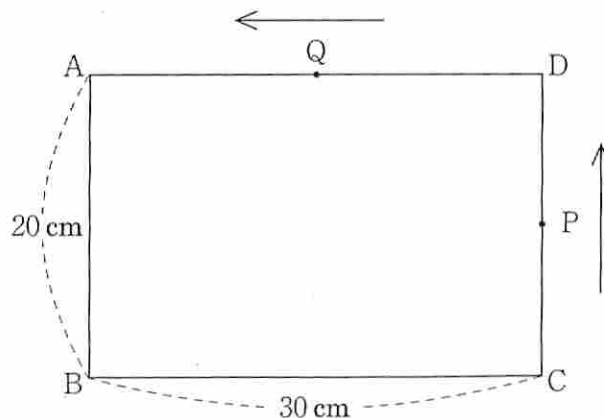
ウ

となり、これを計算すると エ となる。

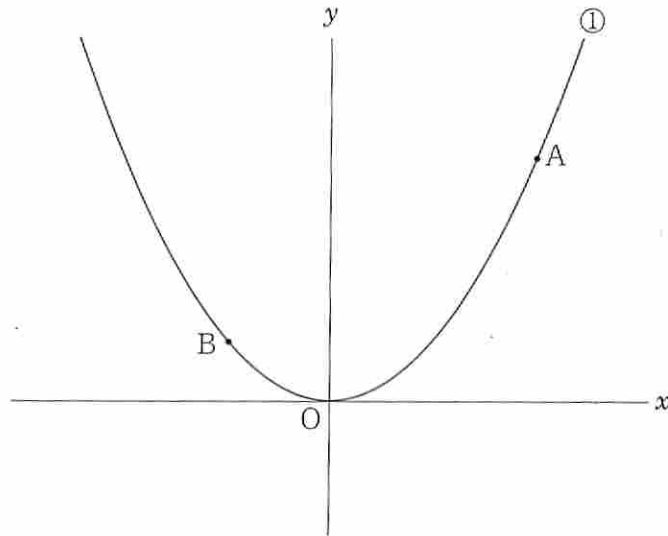
したがって、真ん中の数の2乗から他の2つの数の積をひくと、常に一定の値 エ となる。

問2 下の図のように、 $AB=20\text{ cm}$ 、 $BC=30\text{ cm}$ の長方形 $ABCD$ があります。点 P 、 Q はそれぞれ頂点 C 、 D を同時に出発し、 P は毎秒 2 cm の速さで辺 CD 上を D まで、 Q は毎秒 3 cm の速さで辺 DA 上を A まで、矢印の方向に移動します。 $\triangle PDQ$ の面積が 48 cm^2 になるのは、点 P 、 Q がそれぞれ頂点 C 、 D を同時に出発してから、何秒後と何秒後ですか。

出発してからの時間を x 秒として方程式をつくり、求めなさい。ただし、 $0 < x < 10$ とします。



- 3 下の図のように、関数 $y = ax^2$ (a は正の定数)……① のグラフ上に、2点A, Bがあります。点Aの x 座標を2, 点Bの x 座標を-1とします。点Oは原点とします。
次の問いに答えなさい。

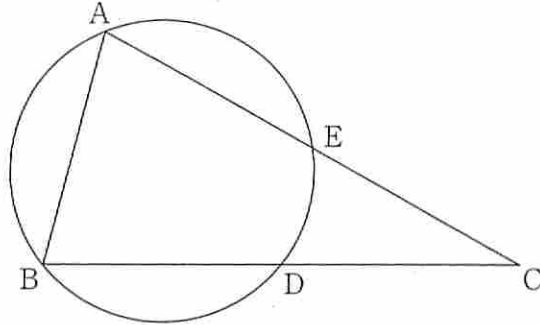


問1 点Aの y 座標と点Bの y 座標との差が6のとき、 a の値を求めなさい。

問2 $a = \frac{1}{4}$ とします。線分OAの長さを求めなさい。

問3 $a = 1$ とします。点Aと x 座標が等しい x 軸上の点をCとします。 $\triangle ABC$ と $\triangle OAB$ において、線分ABを底辺としたときのそれぞれの高さの比を、もっとも簡単な整数の比で求めなさい。

- 4 下の図のように、 $\triangle ABC$ の辺BC上に点Dがあります。3点A, B, Dを通る円と、辺ACとの交点をEとします。
次の問いに答えなさい。



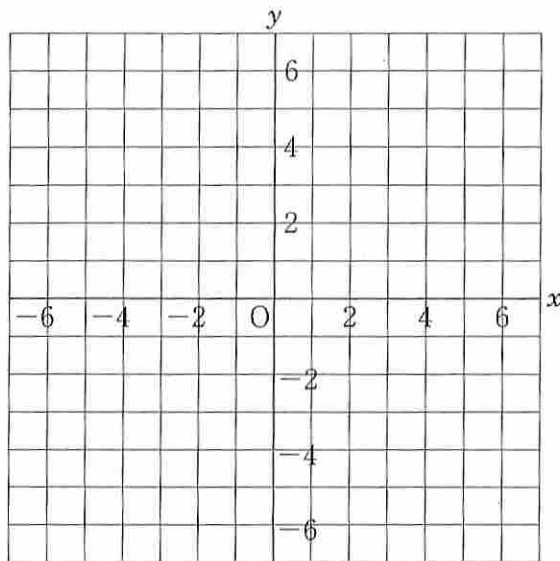
問1 $\angle ADB = 50^\circ$ のとき、 $\angle BEC$ の大きさを求めなさい。

問2 $AE = BD$ のとき、 $\triangle ACD \cong \triangle BCE$ を証明しなさい。

5 次の問いに答えなさい。

問1 大小2つのさいころを同時に投げ、下の図に、ルールIまたはルールIIにしたがって点Pをとります。点Oは原点とします。

次の(1), (2)に答えなさい。



(ルールI)

点Pのx座標は、大きいさいころの出た目の数とし、点Pのy座標は、小さいさいころの出た目の数とします。

例えば、大きいさいころの出た目の数が1、小さいさいころの出た目の数が2のとき、点Pは(1, 2)となります。

(ルールII)

点Pのx座標は、大きいさいころの出た目の数が偶数ならばその数とし、奇数ならばその数の符号を負とした数とします。また、点Pのy座標は、小さいさいころの出た目の数が偶数ならばその数とし、奇数ならばその数の符号を負とした数とします。

例えば、大きいさいころの出た目の数が1、小さいさいころの出た目の数が2のとき、点Pは(-1, 2)となります。

(1) ルールIにしたがうとき、点Pが関数 $y = \frac{6}{x}$ のグラフ上の点になる確率を求めなさい。

(2) ルールIIにしたがうとき、点Pと点 $(\frac{1}{2}, \frac{1}{2})$ との距離が5以下になる確率を求めなさい。

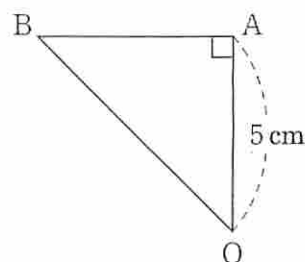
問2 図1のように、 $OA = 5\text{ cm}$ の直角二等辺三角形

OAB があります。

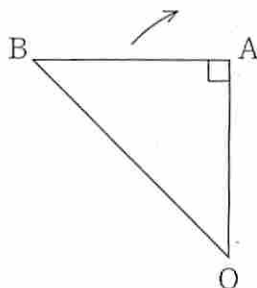
次の(1)~(3)に答えなさい。

ただし、円周率は π を用いなさい。

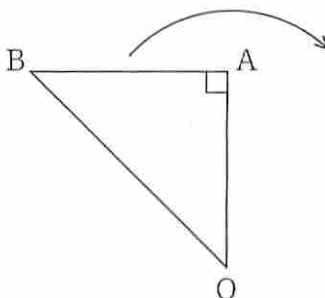
図1



- (1) 図1の $\triangle OAB$ を、点Oを中心として矢印の方向に 20° 回転させるとき、点Bが動いてできる弧の長さを求めなさい。



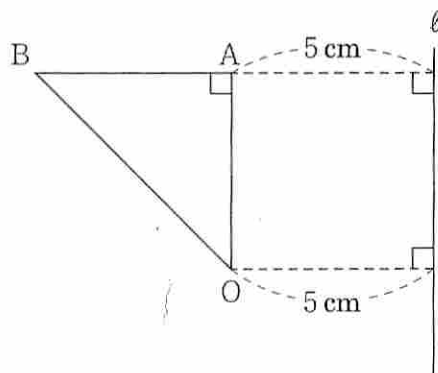
- (2) 図1の $\triangle OAB$ を、点Oを中心として矢印の方向に 90° 回転させるとき、辺ABが動いてできる図形の面積を求めなさい。



- (3) 図2のように、図1の $\triangle OAB$ の辺OAと平行で、距離が 5 cm の直線 l があります。 $\triangle OAB$ を、辺OAを軸として1回転させてできる立体をP、直線 l を軸として1回転させてできる立体をQとします。立体Pの体積を求めなさい。

また、立体Pの体積は、立体Qの体積の何倍ですか、求めなさい。

図2



問題番号	正	答	配点	通し 番号	採 点 基 準	
1	問1	24	3	⑧		
	問2	$x = -1, y = 2$	3	⑨	・いずれか一方が正答の場合は2点とする。	
	問3	$y = -\frac{4}{5}x + 4$	3	⑩		
	問4	(正答例) 	3	⑪		
	問5	ア 12 (平均値) 7.4秒	イ 88.8	5	⑫	・ア、イの配点は各1点とする。 ・平均値の配点は3点とする。
2	問1	ア $n - 6$ ウ (正答例) $n^2 - (n - 6)(n + 6)$	イ $n + 6$ エ 36	3	⑬	・ア、イは順不同で完全解答とし、配点は1点とする。 ・ウ、エの配点は各1点とする。
	問2	(正答例) (方程式) $\frac{1}{2} \times 3x \times (20 - 2x) = 48$ ----- (計 算) $x^2 - 10x + 16 = 0$① $(x - 2)(x - 8) = 0$ $x = 2, 8$ $0 < x < 10$ より、 $x = 2, 8$ (答) 2秒後、8秒後		4	⑭	・方程式が導かれている場合は2点とする。 ・①まで正しく導かれている場合は3点とする。
3	問1	$a = 2$	3	⑮		
	問2	$\sqrt{5}$	3	⑯		
	問3	(正答例) 底辺ABが共通なので、 $\triangle ABC$ と $\triangle OAB$ の高さの比は、それぞれの面積の比に等しくなる。 $\triangle ABC$ の面積は、 $\frac{1}{2} \times 4 \times 3 = 6$① 点Bとx座標が等しいx軸上の点をDとすると、 $\triangle OAB$ の面積は、台形ABDCの面積から $\triangle OAC$ と $\triangle OBD$ の面積をひいたものである。 $\triangle OAB$ の面積は、 $(\frac{1}{2} \times 1 \times 3 + \frac{1}{2} \times 4 \times 3) - \frac{1}{2} \times 2 \times 4 - \frac{1}{2} \times 1 \times 1 = 3$② ①、②より、 $\triangle ABC$ の面積： $\triangle OAB$ の面積 = 2：1③ (答) $\triangle ABC$ の高さ： $\triangle OAB$ の高さ = 2：1	4	⑰	・①、②が導かれている場合はそれぞれ1点とする。 ・③まで導かれている場合は3点とする。	
4	問1	130度	3	⑱		
	問2	(正答例) $\triangle ACD$ と $\triangle BCE$ において、 $\angle ACD = \angle BCE$① $\angle CAD = \angle CBE$ (円周角)② 仮定より、 $\angle BAD = \angle ABE$③ ②、③から、 $\triangle CAB$ は、 $\angle CAB = \angle CBA$ の二等辺三角形なので、 $AC = BC$④ ①、②、④より、一組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle ACD \cong \triangle BCE$	5	⑲	・論理的に正しい場合は正答とする。 ・①、②、③、④が導かれている場合はそれぞれ1点とする。	
5 学校裁量問題	問1	(1) $\frac{1}{9}$ (2) $\frac{4}{9}$	3 4	⑳ ㉑		
	問2	(1) $\frac{5\sqrt{2}}{9} \pi \text{ cm}$ (2) (正答例) $\triangle OAB$ は直角二等辺三角形より、 $OB = 5\sqrt{2}$ となる。 $\triangle OAB$ を 90° 回転させた三角形を $\triangle OCD$ とすると、 求める図形の面積のうち、線分BDより上方部分の面積は、 $\frac{1}{4} \times 5\sqrt{2} \times 5\sqrt{2} \times \pi - \frac{1}{2} \times 5 \times 5 \times 2 = \frac{25}{2} \pi - 25$② 求める図形の面積のうち、線分ADより下方部分の面積は、 $5 \times 5 - \frac{1}{4} \times 5 \times 5 \times \pi = 25 - \frac{25}{4} \pi$③ ②、③より $(\frac{25}{2} \pi - 25) + (25 - \frac{25}{4} \pi) = \frac{25}{4} \pi$ (答) $\frac{25}{4} \pi \text{ cm}^2$	3 4	㉒ ㉓	・①、②、③が導かれている場合はそれぞれ1点とする。	
		(3) $\frac{125}{3} \pi \text{ cm}^2$	$\frac{1}{4}$ 倍	4	㉔	・配点は各2点とする。
	計			60		

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。ただし、中間点の配点は、上記の採点基準以外は認めない。